

箱根土曜塾からのお知らせ No.03

～「箱根土曜塾」の教材について～

今年度の箱根土曜塾も、受講生の学力に応じて5つのグループ（5～6名）に分かれ、各グループの講師が、受講生に合わせたプログラムにより、授業を行います。

授業では、オリジナルのテキストを使用し、演習を繰り返し行い、講師が丁寧に解説していきます。

演習で解いた問題の答えを、受講生に積極的に発表してもらうことで、理解の定着を深めていきます。



オリジナルテキスト
(昨年Ver.)

また、オリジナルテキストに加えて、1人1台のタブレットで、学習ソフトを使用し、予習・復習も行っています。学習ソフトは、受講生が分かりやすく学習できるよう、演出や出題形式が工夫されています。

今年度についても、第一志望合格に向けて様々な工夫を取り入れて箱根土曜塾を行います！

照会先 教育委員会学校教育課 ☎85-7600

箱根町『園・小・中学校一貫教育(分離型)』

英語教育推進編

町では、園・小・中一貫教育を推進するため、各園・学校の代表の教職員と教育委員会を代表する職員で構成する「一貫教育推進運営委員会」をはじめ、各種部会を組織し、研究しながら一貫教育を推進しています。

今回は、各種部会のうち、「英語教育推進プロジェクト」の取り組みを紹介します。

学習指導要領が改訂され、来年度から、小学校では5・6年生で英語が教科になるとともに、3・4年生で外国語活動が始まり、英語の授業が増えてきます。学習指導要領とは、全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準として国が定めたものです。

こうした教育の流れの中で、「英語教育推進プロジェクト」では、中学3年生の時に、箱根を英語で紹介することができる生徒の育成を最終的な目標として掲げ、中学校の英語科教員3名と各小学校の代表職員とで研究しています。

主な取組としては、中学校の英語科教員3名が、小学校3校で年に数回、実際に英語の授業を行っており、その授業では『おもてなし英語「ようこそ箱根に」言葉かけ集』という、町独自に作成した英語教材を活用しています。

こうした取組を通じて、小学校教員の英語の授業力の向上につながるとともに、各小学校で同じ教材を活用することで、子ども達の英語力が同じように身に付き、小学校の時から中学校の授業のやり方に慣れることで、中学校に入学してから円滑に英語の授業を受けることにつながっています。

『おもてなし英語「ようこそ箱根に」言葉かけ集』より

ようこそ箱根に	Welcome to Hakone.
どちらの国からいらっしゃいましたか	Where are you from?
箱根は初めてですか	Is this your first time in Hakone?
温泉に入りましたか	Did you go to a hot spring?
箱根は自然がいっぱいです	There are lots of nature in Hakone.
寄木細工が有名です	Hakone wood crafts are famous.

わらじで歩く 箱根旧街道



箱根教育の一環として、町内3つの小学校6年生を対象に、「自分で作ったわらじを履いて旧街道を歩く」授業を行っています。

7月22日 仙石原小学校6年生が旧街道を歩きました。

わらじ歩き行程 元箱根ケンペル・バーニーの碑前→→→甘酒茶屋手前



直前まで雨が降っていました。自分で作ったわらじを履きます。履くのが難しい。



軽快な歩き初め。ピースサインでいってきまーす!



序盤の坂道。みんな滑らないように気をつけて!



まだまだ余裕のピース。後ろからは「もうだめー」の声も!?



あと少し! みんな頑張っ!



甘酒茶屋付近で記念写真。降雨後の石畳は少し歩きにくかったけど元気に完歩しました。